

令和5年度 神奈川県立岸根高等学校 不祥事ゼロプログラム

課 題	目 標	行 動 計 画
① 法令遵守意識の向上 (法令の遵守、服務規律の徹底)	公務員としての自覚を持ち、公務外においても不祥事の防止に努める。	ア 不祥事防止会議、不祥事防止研修を定期的実施し、不祥事防止の意識を高める。 イ 公務員としての意識を向上させるため、管理職や同僚による声掛けがいつでもできる、風通しのよい職場づくりを推進する。
② 職場のハラスメント (パワハラ・セクハラ・マタハラ等)の防止	円滑なコミュニケーションを通して職場でのハラスメントの防止に努める。	ア 円滑なコミュニケーションを築くために、気軽に相談できる雰囲気づくりに努める。 イ チェックシートによる自己の振り返りを行うことで、ハラスメント行為を起こさせない意識を醸成する。
③ 生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	人権を配慮したコミュニケーション手段の適正な利用	ア 生徒指導・相談等は必ず複数で対応する。 イ 生徒の連絡先の収集・管理方法についてルールを周知し、すべての教職員で遵守する。 ウ わいせつ・セクハラ防止の研修や職員相互の声掛けにより、生徒の人権に配慮した適切な言動を行うことを徹底する。
④ 体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、体罰・不適切な指導をなくす。	ア 生徒に対することばづかいに留意して生徒の人権を尊重するとともに、個別指導を複数で行い、体罰や不適切な指導を防止する。 イ 管理職による校内の定期的な巡視を行う。
⑤ 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜、定期試験、成績処理、進路関係書類に係る不適切な事務処理の防止	ア 新しい入試制度における入学者選抜マニュアルを作成し、各業務を丁寧にやって必ず複数で確認し合い、正確かつ公正な選抜を行う。 イ 不祥事防止研修会や採点業務説明会等入学者選抜業務の研修会を充実させて業務にあたる際の心構えを確認し、採点時にミスを起こさない環境づくりに努める。 ウ 定期試験、成績処理、進路関係業務において、マニュアルに基づき、複数で確認しながら事故防止に努める。 エ 通知票配付前に複数による点検を充実させる。
⑥ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	生徒に係る個人情報を扱う際の意識の徹底	ア 個人情報持ち出しに関する手続きを徹底する等、個人情報の紛失、誤廃棄、誤配付、誤送信などの未然防止を徹底する。 イ 情報セキュリティ対策基準に基づき、校内ネットワークや情報システムに関するべき安全管理を徹底する。
⑦ 交通事故防止、酒酔い、酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通安全への意識を高め、交通事故の発生を未然に防止する	ア 職員啓発資料やヒヤリハット事例等を周知し、職員の意識向上を図る。 イ また、教育公務員として交通法規の遵守及び交通安全の意識を高める。
⑧ 業務執行体制（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	職員間の相互チェックや情報共有による適正な業務の遂行	ア 各業務において、業務内容について職員間で十分に情報を共有し、相互チェックを行う。 イ 日ごろから情報を共有し、気になることはそのままにせず、声をかけ合い、協力して業務を遂行する。
⑨ 会計事務等の適正執行	財務規則等を遵守した適切な事務手続の徹底	ア 公正な予算編成と適切な会計処理に努めるとともに、「岸根高等学校会計担当者マニュアル」を活用し、会計担当者に適切な会計処理の方法を周知する。 イ 年2回会計監査を実施し、私費会計の執行状況を確認するとともに事故防止に努める。